

価値発揮のための調達業務改善 スキルアップセミナー

～調達業務の遂行方法を見直し価値発揮する力を高める～

開催日時	2025年 9月11日(木)	オンライン	
	2026年 2月 3日(火)	オンライン	各回とも 10:00～17:00
対 象	<ul style="list-style-type: none"> 調達実務の遂行を担当される方 調達の企画管理業務を担当される方 		
講 師	八島 俊彦 氏 SSMリサーチ 代表	参加料(税込)	法人会員：58,850円/1名 会 員 外：71,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのポイント

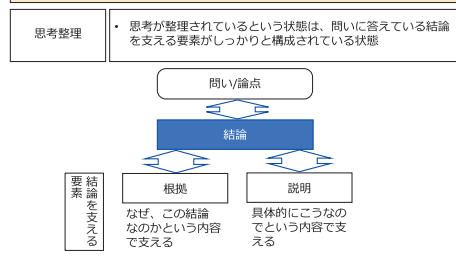
調達ではやるべきことが増加し、業務に追われる状況に立たされることが増えています。

本セミナーでは、こうした状況に対し、まずは業務の効率化を検討します。時間生産性の向上やアイデア創出の工夫をいろいろな面から検討していきます。さらに調達の活動において、どのような価値が創出できるか、そのためにはどのような工夫をすべきなのかを考えていきます。

これらを通して、調達機能として価値発揮する力を高めていくためにすべきことを確認していきます。

効率的な業務遂行に必要な思考整理

ロジカルシンキングの一つの重要な要素は、自分の頭の中が整理されていることが重要です。



■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 まず、押さえておきたい点

- 調達の現場で起こっていること
- 調達の機能、プロセス
- ゴールと戦略

2 業務の生産性

- 生産性とは
- 科学的方法

3 課題を見極め、課題を解決する

- 課題とは
- 問題解決
- 論点思考、仮説思考

4 思考整理

- ロジカルシンキング、ピラミッド構造
- MECE、Why so?/So what?

5 コミュニケーション

- コミュニケーションの成立、発信者と受信者
- メッセージの整理と構成

6 環境認識

- 外部・内部環境認識
- 整理のためのフレームワーク

7 業務の効率化

- 調達プロセスにおける効率化
- DXの推進、新ソリューションの活用

8 業務の委託

- 業務の委託と管理の要点
- 業務委託の管理、KPI

9 チームでの価値発揮

- メンバーの意識の整合
- リーダーシップ、フォロワーシップ

10 新たな価値創出の発想

- イノベーションと調達
- VE(Value Engineering)的思考、VR(Variety Reduction)的思考など

11 情報の活用と知識・スキルの強化

- 組織の学習能力
- 情報の共有・活用、汎用化・上位概念化・アナロジー
- 知識とスキル

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

